

最優秀賞

中学生部門〈いじめの克服〉

私立広尾学園中学校3年

岩崎 優人

生き抜く力

私の「生き抜く力」は「助け合うことのできる友達をつくる力」です。私は小学生の時いじめられていました。そのいじめに対して私はほとんど抵抗しませんでした。すると約半年程でいじめは終わりました。その時から私は受験勉強をいはじめました。しかし、いじめが終わってから約一週間程たった時いつも一緒に帰っている友達の元気がないことに気づきました。しかし彼は私は何を聞いても「何でもないよ」と言い笑っていました。それでも気になった私は昼休みに彼の後をつけてみると、半年程前に私がいじめられていた場所に彼が行っていることに気づき、慌てて彼の腕をつかみ空き教室につれこみました。そこで私は彼が私の代わりにいじめられているということを知りました。彼に何でそんなことをしたのか聞くと「優人が受験勉強に集中したいって言ってたから」といいました。私は彼が自分のためにそこまでしてくれていることに驚きました。そして、その話を聞いて私は彼を助けたいと思いました。私は幼稚園の頃から彼に何度も助けられていました。しかし、私は彼を助けたいことがほとんどありませんでした。そして、私は先生に言えばいいが終わると思います、先生に友だちがいじめられていると伝えてしまいました。

すると、いじめがさらに酷くなってしまいました。私は彼に必死で謝りました。その時彼は「俺は大丈夫だから優人は受験勉強に集中しろよ」と言い笑っていました。しかし、私は彼が悲しそうな表情をしたのを見逃しませんでした。そして、その次の日の昼休みからいじめている人たち（三人）の所へ行き、これ以上いじめのをやめて欲しいといいました。初めのうちは相手にされなかったけれど二週間毎日彼らに同じことを言い続けました。すると彼らはいじめることを急にやめました。私ははじめて彼を助けることができたと思いつても嬉しかった。私と彼は助け合えたことで昔よりも仲の良い友達になることができました。